

南京都ラグビースクール Jr 保護者様

南京都ラグビースクール代表 完山

南京都ラグビースクール Jr のご案内

ねらい

- 向島、宇治、城陽、宇治田原地域の子供たちの中学カテゴリーでの競技を継続する場の選択を広げる。
- 小学校と中学校の9年間での競技力向上を目指し高校カテゴリーへと繋ぐ。
- ラグビーという競技を通じて子供たちの社会性や人間性の育成を目指す。

基本方針（チーム理念）

1. 選手が主体的に考え続けられる環境づくりと指導を行う。
2. 指導者（コーチや監督）は選手をサポートするファシリテーターの役割を担う。
3. 試合に勝つ喜びだけでなく、勝つまでの過程や選手の成長を大切にする。
4. ラグビーだけでなく、生活面などの指導も行う。

*ファシリテーターとは、グループの会話などが活発に行われるようにする進行役

チームスローガンと目標

チームスローガン（指導者が子供たちに発信していく目標）

～ 勇往邁進（ゆうおうまいしん）～

仲間とともに高め合える集団を

チームスローガンの意味

どんな時も恐れることなく、自分やチームの目標に向かって仲間とともに高め合いながら前進し続けられる集団。

対象生徒と練習日時と場所

- 対象生徒：中学1年生～3年生
- 練習日時：週4回程度（毎週水曜日・金曜日の夕方18時～20時 毎週土曜日9時～12時）
- グラウンド：鴻ノ巣グラウンド、宇治市内体育館

グラウンド住所

鴻ノ巣グラウンド：〒610-0121 京都府城陽市寺田大川原1

*土日祝は練習試合に出ていく予定。

*日曜日は公式戦や練習試合のレビューやジュニアカテゴリーとの交流会を実施予定。

*練習試合や交流戦などの試合は多くの生徒に出場機会を与えられるような体制を作っていく。

*公式戦（太陽生命カップの予選や近畿大会予選など）は勝利を目指した体制や選手交代を行う。

*長期休業期間（春休み、夏休み、冬休み）は平日練習も行う。

（ただし練習日程や練習時間は文部科学省部活動ガイドラインに準じて平日1日、土日1日の休日を設ける）



指導体制

メインコーチ（主なグラウンドでの技術指導やケガが起こった時などの保護者対応）

：中村拓馬・土居甚太・田井郁成

メインコーチの主な役職

- 監督（公式戦の戦術指揮などの統括）：土井甚太
- 部長（協会登録や中体連や他スクールとの連携）：中村拓馬
- 主務（中等部のジャージ管理や会計）：田井郁成

スポットコーチ（メインコーチの補助，FW と BK に分かれた時の技術指導や下級生の練習サポート）

ゲストコーチ（大学カテゴリーやトップチームで活動する選手や指導者からの技術指導）

- ・南京都ラグビースクール OB のリーグワン選手や大学生による指導を予定。

トレーナー（試合や練習などでのテーピングやケガなどの初期対応）

学習面や進路について

- 中学校の中間試験や期末試験一週間前は基本的に活動には参加せず、学習するように促します。
*ただし公式戦が入っている場合のみ、Aチーム（3年生）のみ短時間の活動をします。
- テスト一週間前にはどこかに集まり、それぞれの学年で集まって学習を行う（学びあい活動）
- 進路は中学校と同様に2年生の学年末に1回 3年生の春・夏・秋の3回進路希望調査を実施。
*3年生は夏休み前に保護者ともに進路懇談を実施予定。

費用について

年会費：15000円

主な内訳

選手登録費：1500円

（内訳：日本ラグビーフットボール協会・関西ラグビーフットボール協会・京都府ラグビーフットボール協会に各500円）

チーム登録費：2000円

（大会などに参加する場合のラグビー協会への登録料）

テーピング代：3000円

（絆創膏や消毒液などケガをした際に使用するものも含まれます。）

その他の費用：7500円

（グラウンド使用料、活動に必要な備品、スポーツ保険 etc）

グラウンドは基本的にユニチカグラウンド使用する予定ですが、グラウンドが取れない場合もあります。

その際 宇治市や城陽市が管理するグラウンドを使用する場合グラウンド使用料が必要になります。

またボールやコンタクトバックなどの練習に使用する備品を購入に充てていきます。

*練習試合用ジャージや公式戦の短パン・ソックスなどは入会時の新入生セットで案内させていただきます。

*遠征費や交通費などのその他必要になる費用はその都度徴収します。